



令和 6 年度 12 月号 通巻 849 号

愛媛県立松山東高等学校通信制課程

〒790-8521 松山市持田町二丁目 2 番 12 号

TEL 089 (945) 0131・089 (945) 0177

<http://matsuyamahigashi-h-c.esnet.ed.jp>

印刷所 株式会社 松栄印刷所



11 月・12 月・1 月の行事予定			
S : スクーリング X : レポート提出不可 ◇ : 通信制教員不在 (レポート提出可能)			
11 月	28 木	友垣通信 12 月号・後期受験願発送 レポート S 締切日	
	29 金		
	30 土		X
12 月	1 日	本校 S	
	2 月		◇
	3 火	火曜 S	
	4 水		
	5 木	レポート T 締切日	
	6 金		
	7 土		X
	8 日	協力校 S (新居浜西・宇和島東)	X
	9 月		◇
	10 火	火曜 S	
	11 水		
	12 木	レポート U 締切日	
	13 金		
	14 土		X
	15 日	本校 S・生徒総会・生徒会役員選挙	
	16 月		◇
	17 火	火曜 S	
	18 水		
	19 木		
	20 金		
	21 土		X
	22 日	協力校 S (新居浜西・宇和島東)	X
	23 月		
	24 火	火曜 S	
	25 水		
	26 木	レポート V 締切日	
	27 金	友垣通信 1 月号発送	◇
	28 土		X
	29 日		X
	12/30~1/3 年末年始休業日		X
1 月	4 土		X
	5 日	本校 S	

注意 !!

レポートの切手は、端までしっかり貼り付けて、提出してください。

後 期 試 験 日 程

日時	1 月 26 日 (日) 12 : 20 ~	2 月 2 日 (日) 12 : 20 ~
試験場	松 山 東 高 校 新 居 浜 西 高 校 宇 和 島 東 高 校	松 山 東 高 校 今 治 西 高 校 大 洲 高 校
試験科目	科学と人間生活 化学基礎 生物基礎 地学基礎 体育 1 体育 2 体育 3 音楽 I 美術 I 書道 I 英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II 論理・表現 I 情報 I 農業と環境 草花 ビジネス基礎 簿記 フードデザイン	言語文化 文学国語 古典探究 地理総合 歴史総合 日本史探究 世界史探究 数学 I 数学 II 数学 A 保健 B 家庭総合

※ 12 : 20 までに着席すること。

(12 : 20 ~ 受験上の注意があります。)

※ 試験当日は、試験勉強のための学習指導はできません。

チェックポイント

- ☐ レポートは合格している。
- ☐ 受験願は 1 月 16 日 (木) までに提出している。
- ☐ 面接時間数は充足している。
- ☐ 必要な実技テスト及び実習を受けている。
- ☐ 自分の受験する科目、日時、試験会場の確認。
- ☐ 当日持参すべきものをそろえる。

(生徒証、筆記用具、試験に必要な用具等)

※ 生徒証を作成していない人は、早急にクラス担任に申請し、受領すること。

※ 運転免許証等の身分証明証は、生徒証の代わりとして認めません。

受験願を期日までに提出しない場合は、定期試験は受けられません。

お知らせ

松山東高校通信制課程は、令和 8 年度から北条清新高校 (新設校) に統合され、在籍する全ての生徒は北条清新高校で学ぶことになります。北条清新高校についての情報は、本校ホームページや右の QR コードから確認することができます。



北条清新高校

後期試験実施計画と留意点

1 ページに掲載されている日程で、後期試験を実施します。「通教生活のしおり」の「試験(テスト)」(p.16~18)及び下記の事項をよく読み、間違いのないようにしましょう。

1 試験に備えて

- (1) 後期試験範囲は、後期レポートの内容全て(体育については第1回も含む)です。返送された合格レポートを科目別に整理し、確認しておきましょう。
再提出になったレポートは、できるだけ早く提出してください。[2(1)、3(2)参照]
- (2) 後期試験の出題方針が、3ページ以降に掲載されています。各科目担任の指示に従って学習し、試験に備えてください。

2 受験資格について

- (1) 後期試験範囲のレポートの合格
1月16日(木) 16時までに学校必着で提出し、合格していること。
- (2) 必要面接時間数の充足
1月12日(日)までに充足していること。
- (3) 実技テストおよび実習を受けていること。
 - ・音楽Ⅰ(実技テスト1回)
 - ・書道Ⅰ(実技テスト1回)
 - ・フードデザイン(実習1回)
- (4) 定期試験[受験願]の提出
今月号に同封した2枚の受験願に、記入要項に従って必要事項を記入し、1月16日(木) 16時必着で学校へ提出していること。また、定期試験受験科目[本人控]にも記入し、各自で保管しておくこと。

※受験願に記入した学校以外での受験は認められません。

(都合により受験する学校を変更したい場合は、1月23日(木) 12時までに連絡すること。それ以降は処理上、認められません。)



3 特別試験について

2月9日(日) 12:20~ 松山東高校

- (1) 定期試験の受験資格がある場合
病気などで定期試験日に受験できない場合は、各試験当日の12:30までに、クラス担任へ、その事情を連絡してください。
特別試験の受験が許可された場合は、「特別試験受験願」が送付されますので、所定の事項を記入し、直ちに提出してください。
- (2) 再提出となったレポートが1月16日(木)16時までに合格しなかった場合
1月30日(木) 16時までに学校必着で提出し、合格すれば特別試験を受験することができます。

4 再試験について

2月16日(日) 12:20~ 松山東高校

定期試験や特別試験において不合格(30点未満)の科目については、再試験を実施します。下記の再試験対策講座に参加し、単位修得を目指しましょう。

5 注意事項

- (1) 欠席・遅刻の連絡について
病気等のやむを得ない事情で欠席または遅刻する場合は、試験開始時刻(12:30)までに(協力校での受験を予定している生徒も)松山東高校へ電話で連絡してください。
(直通電話 089-945-0131、089-945-0177)
30分以上遅刻した場合は、当日の全ての科目を受験できません。
- (2) 12:20から受験上の注意を行います。
- (3) 生徒証を持参し、机の上に置いてください。
- (4) 試験の時間は1科目50分です。2科目以上受験する場合は、連続して受験してください。
最大試験時間は【250分】で、16:40に終了します。
- (5) 答案はHB程度の鉛筆かシャープペンシルで、はっきり書くこと。ボールペン不可。
- (6) 計算機及び計算機付きの文房具の使用は禁止します。
- (7) 通信機能付きの時計は着用できません。
- (8) 学校から筆記用具等の貸し出しはしません。
- (9) 試験中に携帯電話の使用等、不正行為があった場合は、当日受験した科目全ての単位を修得することができません。
- (10) 台風等による警報発令時の措置については、マチコミメール等で確認して下さい。
- (11) 自然災害等で定期試験が延期となった場合、延期した試験を特別試験の実施日に行います。

◇ 再試験対策講座について

再試験を受験する生徒を対象に、以下の要領で個別の学習指導を実施します。

◆令和7年2月9日(日) 9:20~10:50 《場所》視聴覚室

◆令和7年2月14日(金) 14:30~16:00 《場所》視聴覚室

※特別試験の成績が2月14日までに郵送されない場合もありますので、不安な方は本校へ問い合わせてください。



後期試験の出題方針とポイント



後期レポートの内容すべて（体育については第 1 回も含む）が出題範囲となります。早めに「出題方針とポイント」を確認し、学習を進めておきましょう。特に重要なポイントや注意点は、以下のとおりです。自分が受験する科目については、必ず目を通しておきましょう。

言語文化

〔現代文〕 漢字についてはレポートから出題します。正確に読み書きできるようにしておきましょう。問題は、何が聞かれているのかを丁寧に読み、答えましょう。

〔古文〕 語句の意味と読み、歴史的仮名遣い、現代語訳など、古語と現代語の違いを理解しておきましょう。

〔漢文〕 訓読のルール、書き下し文、現代語訳を見直しましょう。

文学国語

漢字や語句の意味については、正確に答えられるようにしましょう。レポートを中心に試験しますが、答えの丸暗記をせず、「なぜこの答えになるのか」を考えながら復習しておきましょう。解説プリントは、レポートで誤答が多かった問題を取り上げて解説しています。解答を導くための手順や、理解を深めるためのヒントもありますので、テスト勉強に役立ててください。テストを受ける際は、問いに応じた答え方に気を付けて解答しましょう。

古典探究

学習したすべての作品の作者名・成立の時代・ジャンルの確認をしておきましょう。（レポート 1 枚目）

〔古文〕 第 2 回・第 5 回・第 6 回の本文の漢字の読み・語句の意味・内容把握。

〔漢文〕 第 3 回の書き下し文・語句の意味・内容把握。
本文を音読し、現代語訳をよく読んでおきましょう。

地理総合

第 1 回～第 3 回のレポートからまんべんなく出題します。アフリカと東南アジアの地図のどちらかは出ます。必ず復習しておきましょう。環境・エネルギー・人口・食糧問題などもおさえておきましょう。日本についても多く出題する予定です。語句で答えたり、記号で答えたりする答え方にも注意してください。

歴史総合

歴史総合のレポート、第 1 回～第 6 回からまんべんなく出題します。第 1 回～第 6 回のレポートは確実に見直しておきましょう。「キリスト教、仏教、イスラーム」、「フランス革命」、「第一次、第二次世界大戦」、「東西の冷戦」などが特に大切です。しっかり復習しておいてください。直前になって広い範囲を見直すのは難しいと思うので、早い時期から少しずつ学習を積み上げていくようにしましょう。誤字、脱字にはくれぐれも注意し、正しい漢字で解答が書けるよう復習しておいてください。

日本史探究

第 1 回～第 6 回のレポートからまんべんなく出題します。レポートの問題をよく復習しておきましょう。歴史上の出来事の順番を整理し、それぞれの出来事のつながりを考えながら勉強しておいてください。また、教科書にある文字資料、写真、グラフなどを確認しておいてください。誤字脱字がないよう気を付けましょう。

世界史探究

第 1 回～第 6 回のレポートからまんべんなく出題します。教科書の記述の問題は必ず復習しておいてください。パクス・ブリタニカからパクス・アメリカナの流れ、そして日本の動きに注目して勉強しておいてください。語句で答えたり、記号で答えたりする答え方にも注意してください。

数学 I

第 1 回～第 6 回のレポートから出題します。集合の記号の意味、命題の真偽と反例、データの代表値・四分位数の求め方、三辺の長さが与えられたときの三角比や 30° 、 45° 、 60° の三角比の求め方は、確実に理解しておきましょう。三角比では、多くの公式があります。覚える努力をし、使い方を練習しておきましょう。

数学 II

レポートの復習とともに教科書や学習書を用いて演習をしておきましょう。指数・対数、微分・積分の計算については確実に、また、lim を使った導関数の求め方や 3 次関数のグラフ、面積を求める問題などは、求め方をしっかりと確認しておきましょう。

グラフをかく場合はフリーハンドでもかまいません。通る点ははっきり書き込みましょう。

数学 A

第 1 回～第 3 回のレポートからまんべんなく出題します。平面図形の基礎的な内容、三角形や円の性質、最大公約数・最小公倍数の求め方、ユークリッドの互除法、長さや体積などの単位については、確実に理解しておきましょう。作図については、レポートと同じような形での出題となりますので、コンパスを持ち込む必要はありません。

科学と人間生活

第 1 回～第 3 回のレポートからまんべんなく出題します。レポートの問いが解けるようにし、関連する知識や考え方を理解した上で臨んで下さい。特に各レポートの以下の問いは必ず解けるように練習しましょう。

第 1 回 ② ③ ⑤ 第 2 回 ① ②

第 3 回 ① ③ ④

※定規を持参してください。

化学基礎

第 1 回～第 6 回のレポートからまんべんなく出題します。レポートの問いが解けるようにし、関連する知識や考え方を理解した上で臨んで下さい。特に各レポートの以下の問いは必ず解けるように練習しましょう。

第 1 回 ② ⑤ 第 2 回 ① ③ 第 3 回 ① ⑤

第 4 回 ① ③ 第 5 回 ② ③ 第 6 回 ① ③

生物基礎

第 1 回～第 6 回レポートの中で、次の問いを解けるようにしておきましょう。

第 1 回 ②、④、⑥ 第 2 回 ①、②

第 3 回 ③ 第 4 回 ③、④

第 5 回 ③、④ 第 6 回 ①、②

地学基礎

- 1 地層の形成、地層からわかる情報
 - 2 古生代
 - 3 中生代、人類の進化
 - 4 日本の自然の恵み、気象災害と防災
 - 5 地震や火山による災害と防災、地球環境の考え方
 - 6 人間活動がもたらす自然環境の変化、世界の取り組みと代替エネルギー
- 上記 6 項目について、レポートより出題します。内容の理解に努めましょう。

体育1・体育2・体育3

体育理論では、空欄補充問題から多く出題します。ただし、ただ語句を覚えるだけでなく、学習内容をよく理解しておきましょう。

実技種目の問題についても同様に、まんべんなく出題します。道具・コートの特徴やルールなどの特徴をよく覚えておいてください。

保健

レポート第1回から3回までをしっかりと確認しておきましょう。語句選択、語句記入、語句についての説明、論述があります。レポートの問題→解答だけではなく、その逆を問うように設問しているものもあります。誤字脱字がないようにして、漢字、数字もしっかり書けるようにしておきましょう。読み取りにくい字は減点となります。丁寧に書きましょう。

音楽 I

第1～3回レポートで扱った【楽典】【西洋音楽史】【鑑賞】【歌唱】【総合芸術】【日本音楽】【世界の音楽】を中心に試験します。レポートの内容をよく復習しておきましょう。なお、漢字で答えるべき問いに正しい漢字で答えられていない場合は不正解とします。

美術 I

【記述】レポート1回①、④ 2回⑤ 3回①、②の①～⑥から主に試験します。他 常識問題

【実技】3回レポートの5枚目「後期試験の実技内容」をよく読んで練習したりアイデアを練っておこう。

【持ち物】筆記具、定規（10cm程度でよい）、必要な人は色鉛筆

書道 I

記述問題は、1～3回レポートから試験します。

一回目の「漢字の書・楷書」からは、(1)から(3)。二回目は、「仮名の成立と発達」「仮名の種類」の□□□。三回目は、「漢字仮名交じりの書」「篆刻」全て。また、書道の受講感想などを簡単に書いてもらいます。

英語コミュニケーションⅠ

レポート第1回～第6回の単語、語句選択、並べかえ、空所補充、和訳、英訳の問題を復習しておきましょう。長文問題についてはLesson 6～10を重点的に学習してください。レポートで出題した問題や本文のストーリーをしっかりと頭に入れておきましょう。また、自由英作文もレポートに出題したものは、繰り返し練習しておきましょう。

英語コミュニケーションⅡ

第1回～第6回レポート

- ・語彙
- ・本文の内容に関する問題
- ・空所補充
- ・語句の並べ替え
- ・英作文、和訳
- ・自由英作文

以上を中心に、後期のレポートをすべて繰り返し解き直しておきましょう。

論理・表現 I

レポート第1回から3回まで、繰り返し解いて確認しましょう。各課の読解問題を解くにあたって、文章の構造と英単語・熟語の意味を確認し、問われている箇所のポイントをおさえましょう。文法問題は、空所補充、語句選択、英作、和訳など、まんべんなく出題します。自由英作文の問いも出題するので、まとまった文章が書けるように備えておいてください。範囲が広いので、早目に準備に取りかかりましょう。

家庭総合

各回のレポートからまんべんなく出題します。次のところを重点的に復習しておきましょう。

第1回：朝食の欠食、5大栄養素

第2回：緑黄色野菜の定義、野菜の摂取量の目安
調理実習の調理法

第3回：胎児への影響、新生児の特徴

第4回：契約、悪質商法、インターネットショッピング

情報 I

2回分のレポートとスクーリングのプリントが出題範囲です。きちんと復習しておきましょう。

エクセルの関数についても出題します。

論理回路とアルゴリズム（特にフローチャート）、Pythonのプログラムについては理解を深めておきましょう。

農業と環境

レポートを復習すること。【問題】や《参考》などを必ず確認してください。学習プリントも参考にするとさらによいでしょう。

①地産地消 スローフード F A O ハクサイ…科名 特徴

②産業革命 化石燃料 バイオマスエネルギー フード・マイ
レージ ダイコン…科名・特徴

③作物の種類 作物の自然分類 発芽条件 光合成と呼吸 蒸散
野菜の分類 ポストハーベスト

④気象・天気・天候・気候 土の三相 団粒構造
ジャガイモ … 科名 特徴

草 花

レポートを復習すること。【問題】や《参考》などを必ず確認してください。学習プリントも参考にするとさらによいでしょう。

①園芸の分類 草花の品質保持 収穫・水あげ・コールドチェーン
一年・二年草の切り花の種類と特性

②宿根草の種類と特性 球根切り花の種類と特性 花木の切り花
の種類と特性 ロックウール栽培の特徴

③鉢ものの生産資材と種類 容器・用土・肥料 花鉢ものの種類と
特徴

④ラン類の種類と特徴 ランの花の構造・生育特性・花名と特徴
花壇用草花の栽培

ビジネス基礎

各回のレポートからまんべんなく出題します。計算問題を出題しますが、電卓持込み不可です。暗算・筆算でできるようにしておきましょう。企業の種類、雇用、売買締結時の文書名、代金決済方法などを覚えておくといでしょう。

簿 記

仕訳は、各回のレポートから出題します。（用語の出題はありません。）

帳簿作成は、

第1回 仕入帳（売上帳）、商品有高帳

第2回 売掛金元帳（買掛金元帳）

第4回 決算 を、主に学習しておきましょう。

特に、決算は実務においても1年間の締め（まとめ）になります。重要ポイント満載です。

電卓持込み不可です。

フードデザイン

乳児期、幼児期、青年期（貧血予防と鉄分を含む食品）、穀類の特徴、牛乳・卵の調理性について。消費期限と賞味期限の比較について。食中毒の3原則と台所の衛生について。和・洋・中の料理の比較、日本料理の特徴について、日常食の作成について。以上をしっかりと復習しておきましょう。

令和6年度 第62回愛媛県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会出場報告

1年次 大澤 智志 さん 題名 「やり残したこと 一過去に置いてきた忘れ物ー」

10月23日(水)、松山工業高等学校で行われた「愛媛県生徒生活体験発表大会」に中予地区の代表として大澤智志さんが出場し、努力賞を受賞しました。会場の聴衆を引き付けるすばらしい発表でした。



協力校ホームルーム活動 (今治西・大洲)



今治西高校HR



大洲高校HR

10月13日(日)に友垣との交流がありました。今治西高校には19名、大洲高校には14名の友垣が参加してくれました。今治西高校、大洲高校ともに、全員で自己紹介をした後、「スゴロク・トーキング」をしてお互いのことをより理解しました。

進路に関するホームルーム活動

10月8日(火)、2限目に「社会に求められる力とは」「進路研究の進め方」「小論文入門」の3講座に分かれて、進路に関するホームルーム活動が行われました。参加した生徒の感想を掲載します。

「社会で求められる力とは」

- ・社会に出るうえで最も大切なものの一つは「チームで働く力」だと学びました。自分の意見を分かりやすく伝え（発信力）、相手の意見を丁寧に聴き（傾聴力）ながら、柔軟に対応していこうと思います。「チームワーク」の中で、私が出ていないと感じたところは、規律性です。社会のルールや人との約束を守れていない部分があるので、意識して取り組んでいこうと思います。社会に貢献できるよう励みます。
- ・社会で求められる力について学び、社会人としての基礎的な力が自分にどれだけあるか学ぶことができてよかったです。これからの人生に生かしていきたいと考えます。相手のことを考えながら、会話を楽しむことができるようになったらいいなと思いました。

「進路研究の進め方」

- ・自分がやりたいこと、なりたいたいものについて考える時間ができてよかった。何事にも興味を持って生きていきたい。

「小論文入門」

- ・大学入試の二次試験で、課題文型とデータ型の小論文があるので、書くときのポイントを押さえられてよかったです。過去問などでしっかり対応していきたいです。
- ・ずっと前から、作文と小論文の違いがわからなかったけど、きちんと説明していただけてよくわかりました。現在、卒業後は大学に進学したいと考えています。その時に小論文が必要なので、さらに詳しく知りたいと思いました。



令和6年度 生徒総会

- (1) 日時 12月15日(日) 5時間目
(13:30~14:15)
- (2) 場所 本校大会議室

- (3) 議事 ①次期生徒会役員選挙
②令和6年度生徒会活動報告
③その他



星が教えてくれたこと

辻田 理紗 先生

皆さんは星占いを信じるでしょうか。私は中学生くらいの時に、あるライターの方の『蟹座』という本に出会って、もう10年以上その方の占いを読み続けています。

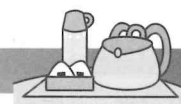
星占いは、誕生日によって分かる星座から、その人の個性や運勢を占うものです。皆さんがよく知る、雑誌やテレビなどでも紹介される星座占いの星座は、「太陽星座」と呼ばれ、生まれた時に太陽が位置していた星座を示しています。例えば、牡羊座の人は、その人が生まれた時に太陽が牡羊座の場所にあったということです。ですが、星占いで使われる星座は「太陽星座」だけではありません。生まれた時に水星、金星、火星、木星、土星、天王星、海王星、冥王星、月が位置していた星座も、全て「自分の星座」です。私は7月生まれの蟹座で、生まれた時太陽は蟹座にありましたが、水星と金星は獅子座にありました。この場合、基

本的な性格は蟹座で、水星の象徴する「コミュニケーション、仕事や勉強の仕方」や金星の象徴する「趣味、楽しい」ということ、恋愛は「獅子座の傾向がある」というように読みます。この10個の天体の位置は、生年月日と生まれた時間が分かれば、インターネットで簡単に調べることができます。「ホロスコープ」という図を作成することで分かります。

中学生の頃の私は、このような知識がなく、「あの人は天秤座だから蟹座の私と分かり合えない部分があるのかもしれない」とか、「あの人は魚座で蟹座と価値観が同じグループだから、言わなくても分かってもらえるだろう」などのように、他者や自分のことを決めつけてしまっていたように思います。しかし、人はいろいろな側面を持っていて、1つの言葉や1つの星座で説明できるわけではありません。私は星占いをとおして、そのことを改めて理解することができました。

きっと星占いに触れる時には、「自分や相手をもっとよく知りたい」という気持ちが働いているのではないかと思います。いつでも、自分や相手の新しい一面を「知ろうとする」姿勢を持ち続けていきたいです。

後期遠足



11月12日(火)、東中南予それぞれの場所で遠足が実施されました。東予は29人が参加し、愛媛県総合科学博物館でプラネタリウムやサイエンスショーなどを見ました。科学への興味・関心を高めた人も多かったようです。中予は85人が参加し、午前中は、愛媛県立美術館でバンクシー&ストリートアーティスト展を観覧して芸術に親しみ、午後は坂の上の雲ミュージアムで松山が輩出した偉人の活躍を中心に、明治時代の歴史や文化に触れました。南予は13人が参加し、大洲城や臥龍山荘などを見学し、大洲の街並みを堪能しました。



【12月スクールライフアドバイザー相談日】

1日(日)・10日(火)・15日(日)・24日(火)